

9つの柱・令和8年度施政方針・行財政経営行動計画 整理表

①9つの柱(1/13戦略本部会議議事概要より抜粋)		②令和8年度施政方針 関連施策		③宝塚市行財政経営行動計画 関連取組	
テーマ	現時点での方向性・取組・課題など	重点施策	主な施策	既存取組	新規追加案
①幼児保育・学童保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な視点からの子どもの放課後の居場所の検討、育成料の見直しを含めた対策パッケージ作成</li> <li>私立保育所運営助成金の適正化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(乳幼児の保育体制が整いつつある一方で…)放課後の児童の居場所についての包括的な取組を早急に進める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童が多く見込まれる小学校区への民間放課後児童クラブ設置</li> <li>運営費の補助基準額の見直し</li> <li>多様な主体による学童保育の運営の検討</li> <li>小学校空き教室の活用検討</li> <li>地域児童育成会の校区外利用検討</li> <li>適切な育成料の検討</li> <li>既存施設の利活用による放課後の居場所の提供の検討</li> </ul>	2-1-⑥-08 民間放課後児童クラブの対象校区変更による受入枠調整及び閉鎖基準の検討	<p>各部局で取組の検討をお願いいたします。</p>
②乳幼児・子どもに関する医療・保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児・子ども医療費助成制度の見直し</li> <li>各種健診事業も含めた今後のあり方検討</li> </ul>	<p>【施政方針記載なし】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児・子ども医療費について自己負担を求める施策への転換</li> </ul>	<p>【施政方針記載なし】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不必要な医療・投薬を抑制しつつ、安心して必要な医療を受けることができる自己負担額を設定する</li> <li>助成対象者全員に一定の自己負担を求める一方、助成対象者の拡大を図る</li> </ul>	-	
③福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉サービスのあり方検討(国の機関と分析を実証的に進めている)</li> <li>障害福祉サービスのあり方検討(行財政改革の観点から検討すべき項目も含めて検討)</li> <li>売布地域に福祉の拠点づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての人が集い交流することのできる、多様性を認め合う場として、売布東の町に福祉の拠点を整備するための、検討を進める</li> </ul>	-	-	
④水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジョン2035に基づく持続可能な経営のための水道料金検証・経営改革</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>(上下水)ビジョン2035に基づく、管路の耐震化、老朽化対策を効果的に進めるとともに、料金・使用料水準について検証を始める</li> </ul>	2-1-⑤-07~08 水道事業の経営健全化 2-1-⑤-09~11 下水道事業の経営健全化	
⑤観光をイメージしたインフラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナチュール・スバ、文芸センター(たからば)などの観光インフラがあるエリアでのにぎわいづくり</li> <li>(↑と一体的に)手塚治虫氏生誕100周年に向けた取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和10年(2028年)の手塚治虫氏生誕100周年に向け、関係機関・団体との連携やイベント企画、プロモーションなど様々な事業を展開する</li> <li>(↑を契機に)花のみちから文化芸術センター周辺エリアがマンガ・アニメの聖地となるよう、民間事業者など多様な主体と協働し、にぎわいのあるまちづくりへつなげる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ナチュールスバ、6月末で一旦休館、温泉を利用した新たな活用方策の検討</li> <li>手塚治虫氏生誕100年・マンガアニメ聖地化に向けて、県や関係団体、地域で組織するコンソーシアムを立ち上げ、広報を進めながら、プロモーションやイベントなどの開催を通して機運醸成を図る</li> </ul>	3-⑥-06 市立温泉利用施設の利活用 →最適化方針に基づくアクション(床面積削減が目標)となっている。方針転換のため本取組は一旦「完了」とする。 2-1-⑥-43 手塚治虫記念館の持続可能な運営方法の検討	
⑥交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>西谷地域における持続可能な公共交通の構築に向けた実証実験(R8年度下半期)</li> <li>シェアサイクルについて実証実験にかかる協定締結</li> <li>新たな公共交通のあり方を検討する会議体の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(南部・西谷)日常生活に不可欠な移動手段の確保を目指し、持続可能な公共交通の構築に取り組む</li> <li>シェアサイクルなどの新たな移動手段の普及促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西谷地域における新たな事業者による試験運行</li> <li>シェアサイクルの実証実験など、市内全域における新たな移動手段の普及促進</li> </ul>	2-1-⑥-32 公共交通の運行形態見直しの検討	
⑦教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>「国際バカロレア教育」の導入に向けた取組</li> <li>研究グループによる学校事務改善策(監査指摘項目等)の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「国際バカロレア教育」の調査研究を進め、西谷地域(特認校制度)での導入に向け取り組んでいく。</li> </ul>	-	-	
⑧農と食と産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地等を活用した新たな事業の誘致や福祉施策としての就労支援なども含めて模索</li> </ul>	-	-	-	
⑨たからづかモデルを中心とした医療の在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療・福祉・介護・保健に係る「たからづかモデル」の構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療・福祉・介護・保健に係る「たからづかモデル」の構築に引き続き取り組み、小浜地域を医療の拠点とすることを旨とする</li> </ul>	-	-	